

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第96回)

実施日時 : 2019年7月24日(水)10:30~15:30
 参加者 : 豊田先生、三木先生、園芸療法課程生(2)+クラブ員(22)=26名
 活動場所 : 園芸療法ガーデン、木蓮ほか

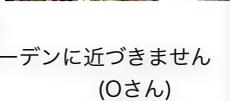
スケジュール: 10:30~ 花壇管理やメンテなど各班作業・打ち合わせ
 12:15~ 昼食をとりながら懇親 <東作業室>
 13:30~ ミニ講座『ステキな花写真の撮り方』 <木蓮ほか>
 講師 佐藤さん(16期)

※分かりやすい解説などのあと、早速ガーデン内で撮り方実践※



【1班】色の花壇；ロシアンセージを適宜撤去、花がらつみ・剪定、除草（花壇・路面）

触れる花壇；ユリオプスデージー・セージ等の切り戻し、花がらつみ・剪定、除草
 今年は台風がガーデンに近づきませんように。
 (Oさん)



【2班;音の花壇】 茹だるような暑さでした。雑草？は元気よく伸びているのに、カレックス-エラータは消え、カリヤスもすっかりなくなっていました。その代わりに、半夏生が白く化粧して成長していました。

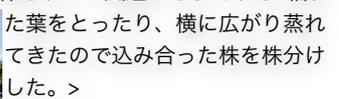
活動内容①剪定；藤の伸びすぎたつる、ダンチク、ホタルブクロなど すっきりさせました。

②除草；雑草の遅しさにかないません。やり残して終わりました。(Hさん)



【3班;味覚と香りの花壇】 1)先日の雨風で倒れていたフェネルの切り戻し<1~2メートルと草丈が伸び過ぎたので、50センチ程に切り戻した。>
 2)リナリア、レモンタイム、ワイルドストロベリー等剪定<元気に育ち、込み合ったり周りのハーブの場所を占領したりするので、大胆に剪定した。>
 3)ラムズイヤーの葉や株をすいて風通しをよくする<枯れた葉をとったり、横に広がり蒸れてきたので込み合った株を株分けした。>

また、今日の活動を通じて改めて、ハーブは早め早めに摘み取り、食したり、生活の中で利用することで、ハーブ自体の生長に繋がることも実感でき、これからも、いろいろハーブを使ってみたいと思います。
 (Mさん)



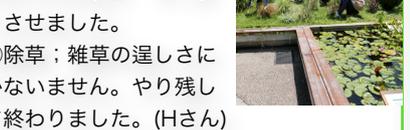
【4班;創作・メンテ】 ハンギングフレームと木製棚の寸法を計測のうえ、修理方法を検討しました。

・ハンギングフレームの木枠はステンレスのフレームにビス止めされているだけなので、木枠全体を取り換える。

・木製棚の棚板は全体的に傷んでいるため、すべて取り換える必要がある。

屋根部分は片側のみを10cm程度あげて片流れとし、集材材の板を使用する。

なお、棚板はフレームのL型鋼に裏から4隅でビス止めされているため、板の幅は現状に合わせる。
 (Sさん)



今後の予定
 毎月 第4水曜日 ただし、12/18*は 第3水曜日
 <2019> 8/28 9/25 10/23 11/27 12/18*
 <2020> 1/22 2/26 3/25
 (変更の場合がありますので、案内メールで確認をお願いします。)

先月が今年の遅い梅雨入りの日、そして朝のどんより曇っていた空が青空に変わり、気温もぐんぐん上昇、梅雨明けの例会日になりました。準備していただいた凍った保冷剤や自前のファン付き作業服着用など暑さ対策に工夫を凝らし、多くの皆さんが集まり、各花壇の様子を観察しながら、豊田先生から今日のポイントなど説明を受けたあと、作業に入りました。心ない残念な行為があり、植物抜き取りの防止の看板が設置されていましたが、一方で、作業前ですが先般のTV放映を観て訪れた方が植物に親しむ姿などに接すると、皆さんの作業の積み重ねの大切さが痛感されます。途中、10分程度の休憩を挟み、午前の作業を終了しました。



昼食は、東作業室でOさんコンビで、タマネギ・アゲなど具一杯のみそ汁、採れたての新鮮な野菜が準備され、美味しくいただきました。

ミニ講座は、お待ちかねの写真の撮り方、皆さん関心が高くカメラなど持参で木蓮に集合。ボケとブレ、光と影、露出、構図など基本からの撮り方の分かりやすい説明を聴き、講師作の"明石公園~城と桜"などデジブックに暫し見入りました。そして、いよいよ屋上庭園から風の庭、ガゼボ、トンネル、園芸療法ガーデンのコースで、ボケ、構図、逆光、花の蕊に焦点など聞いたばかりのポイントを实地に試し、手ごたえを感じた方もあり、ステップアップ講習の要望も出ました。ありがとうございました。

真夏の強い陽射しのもと、いい汗を掻き良い一日になったとの感想もお聴きました。皆さんお疲れさまでした。 世話人:植田(7/27記)・岡野・三宅

